



海外研修報告

3月15日(水)から3月22日(水)まで、2年理数科と普通科の希望者32名がオーストラリアのパース市内を中心とした6泊8日の研修に参加しました。

【研修先】

- ・西オーストラリア大学
- ・グラビティティスカバーセンター



の2カ所を中心に研修を行いました。

なお、この研修ではホームステイを行い、ホストファミリーと充実した時間を過ごしました。

【研修1】西オーストラリア大学

西オーストラリア大学では、キャンパスツアーから始まり、物理学・化学・生物学・地質学など、様々な分野の講義・実験を行いました。また、1日の終わりには必ず、西オーストラリア大学の学生とディスカッションを行い、その日の振り返りを行いました。今回の海外研修では、西オーストラリアでのプログラムがメインでした。



自然豊かなキャンパスは歩くだけでも気持ちが良いです



明治乳業のCMにも使われたことがある時計台からの景色は最高！



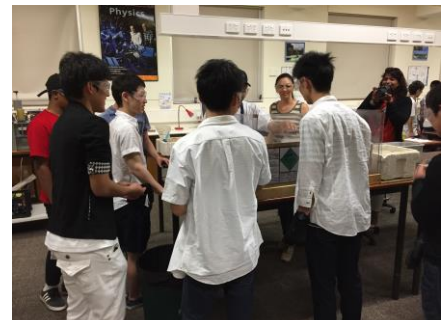
天気のいい日は、外でディスカッション



近くのスワン川まで出かけて川の水を採取しました



TED に出演したこともある教授の研究も紹介していただきました！



学生の方が実験をしてくださったこともありました。(物理の実験中)



海洋学の時間には、様々な化石を見せていただきました



50セントコイン（重い！）がたくさんのような船をつくってみたり



様々な石を見て共通点を考えて発表しました

【研修2】グラビティディスカバリーセンター

3月18日(土)には、パース市内からバスで1時間半の場所にあるグラビティディスカバリーセンターへ行き、宇宙の成り立ちや、地球の歴史、重力についての話を聞き、その後施設の見学や、実験を行いました。



宇宙の成り立ちや地球の歴史について説明を受けました



センターの方の案内で施設内を見学しました



屋外には銀河系のモデルがありました

今回の研修では、英語を聞くだけでなく、英語で「話す」こともしてきました。



なお、研修中盤には「日本のエネルギー問題」について、各グループがまとめてきたことを大学生の前で発表しました。英語で。



最後は、研修のまとめを英語で発表し、修了証書をいただきました！

生徒の感想

- ・初めはほとんど聞き取れなかった英語が、この研修を通して聞き取れるようになった。しかし、話すことになるとまだまだ難しく、語彙力などが足りないと感じた。
- ・食文化や部屋の広さなど、日本とオーストラリアの文化の違いに驚いた。夢のような1週間だった。
- ・もっと英語が話せるようになりたいと感じた。